

# INAKEN PRESS

## 稲津けんご通信

【編集・発行】稲津けんご後援会 【編集責任者】稲津 憲護  
 【お問合せ】〒183-0041 東京都府中市北山町 2-26-15  
 ☎: (042)806-9777 Mail: inazu.kengo@gmail.com



～曲げない 負けない あきらめない～

## 誰も見捨てない地域社会に 2017年7月

### 東京都議選 小山くにひこ氏3選果たす!!

2017年7月2日(日)、東京都議会議員選挙の投開票が行われました。定数2の府中市では、小山くにひこ氏が3選、藤井あきら氏が初当選を果たしました。

稲津けんごは旧民主党時代からの同志である小山氏を支持し、選挙戦を共に戦いました。また、民進党に所属する府中市議会議員や、市議会会派「市民フォーラム」などが全面的に小山氏をサポートしました。

小山氏は民進党を離れ、小池百合子都知事が代表を務める「都民ファーストの会」の公認を得て選挙戦に挑みました。選挙期間中は、これまでの実績と具体的な政策を訴え、支持層を拡大していました。一時は劣勢も伝えられた中で見事な巻き返しを図りました。

今回の都議選で、府中市内での投票率は50.72%となりました。まだまだ伸びてほしいところでしたが、期日前投票の段階から投票率は高く推移し、前回(40.54%)を大幅に上回りました。

選挙終了後、小山氏は「3期目の4年間も都民の皆様の幸せのためにしっかりと活動させていただきます」と話しました。

	立候補者名	所属	年齢	得票数
当	小山くにひこ	都民	41	38,381
当	藤井あきら	都民	35	27,697
	鈴木きんじ	自民	61	24,959
	からさわ地平	共産	28	13,502

### 東京都議選 総括と今後の都政の見通し

今回の東京都議選は、豊洲市場移転や五輪開催に関わる問題、議会改革などが争点となりました。各党が国政選挙並みの態勢で選挙戦に入り、都政と共に国政の問題点を追及するところも多く見られました。日々、テレビや新聞などで報道されることもあり、全国からの関心を集める選挙にもなりました。

今回の選挙で「都民ファーストの会」が議席を大幅に伸ばし、議員の顔ぶれも様変わりしました。しかし、議員未経験者が多いため、都政をどこまで理解し、考えを持って議会を円滑に運営できるかが気になります。この点は都民も注視する必要があります。

都民ファーストの会の躍進から、小池都政は評価されたことになりましたが、市場の活用法や五輪開催にあたっての工事や費用負担元など、具体的に決まっていないうものも多くある状況です。「決められない都知事」のレッテルを小池都知事がどのように払拭するか、また、議会がどのように対応するかが今後の都政のカギとなるでしょう。





## おしえて! はじめてのせんきょ



### 6. 送って良いもの悪いもの (2)

**マナブくん**：今年の夏は海水浴に祭りに…思いつき遊びぞ!

**チエちゃん**：私はおじいちゃんの家に行くんだ。そう言えば、おじいちゃんと同じ市に住む市議会議員さんから年賀状が来ないって言っていたの、おじいちゃんに理由を説明したら納得してくれたよ。

**先生**：良かったね、チエちゃん。公職選挙法では、政治家が選挙区内で寄付をすることを禁止していて、お中元なども対象なんだよ。

**マナブくん**：そうだ、先生。政治家が選挙区内の人のお葬式に出る場合、寄付が禁止だから香典も渡せないってことなの？

**先生**：実は香典に関しては、政治家本人が出席する場合には認められているんだよ。ただ、秘書などの代理人が出席する場合には香典を渡すことが出来ないんだ。

**チエちゃん**：へえ、意外。送って良いもの悪いものは覚えておいた方がいいんだね。

**先生**：そうだね。それに、有権者が寄付を求めたり、受け取ったりしないことも大事なんだよ。覚えておこうね。

## 写真で振り返る 都議選激闘の9日間



小山くにひこ氏は、選挙期間中は自転車で市内を走り、声を枯らしながらも精力的に演説を行いました。各地で出会った方々の声援を受け、最終日まで自らの政策を熱く訴え続けました。



### いなづ 稲津けんご

【プロフィール】

1968年 北山町生まれ  
(現在は西原町在住)

北山保育所、府中七小、和光中、都立狛江高校、米国南アラバマ大学学士号。民間での勤務を経て、1998年に米国ピッツバーグ大学院修士号取得。

1999年から3期 12年、府中市議会議員として活動。父の介護や民間勤務を経て2015年の市議選挙で4期目当選。



### スタッフのつぶやき

東京都議会議員選挙が終わり、新たな都政が始まります。これからの4年の間に東京五輪が控えています。大きな政治課題をどのように改善・解決していくのか、注目していきましょう。

府中市にも、様々な問題や課題が山積しています。市で対応できるものは市で対応しますが、都が協力する場面もあるでしょう。どのように協力関係を築くかにも注目したいですね。(Y. K.)